

環境マネジメント

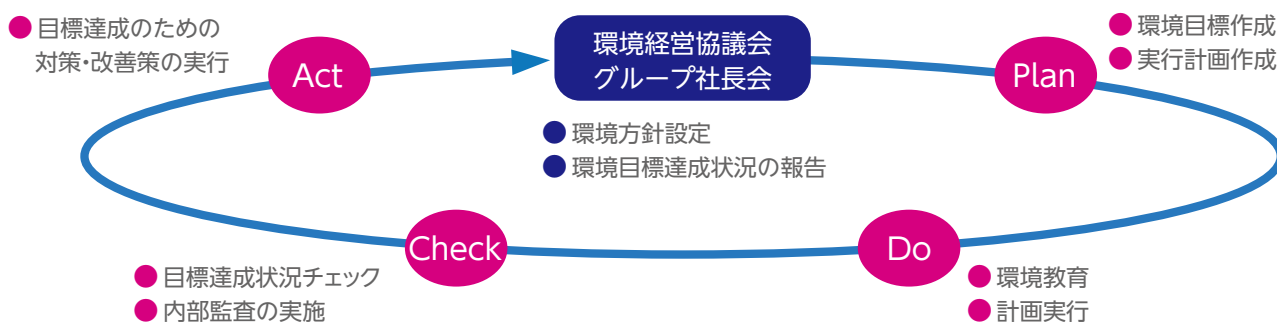
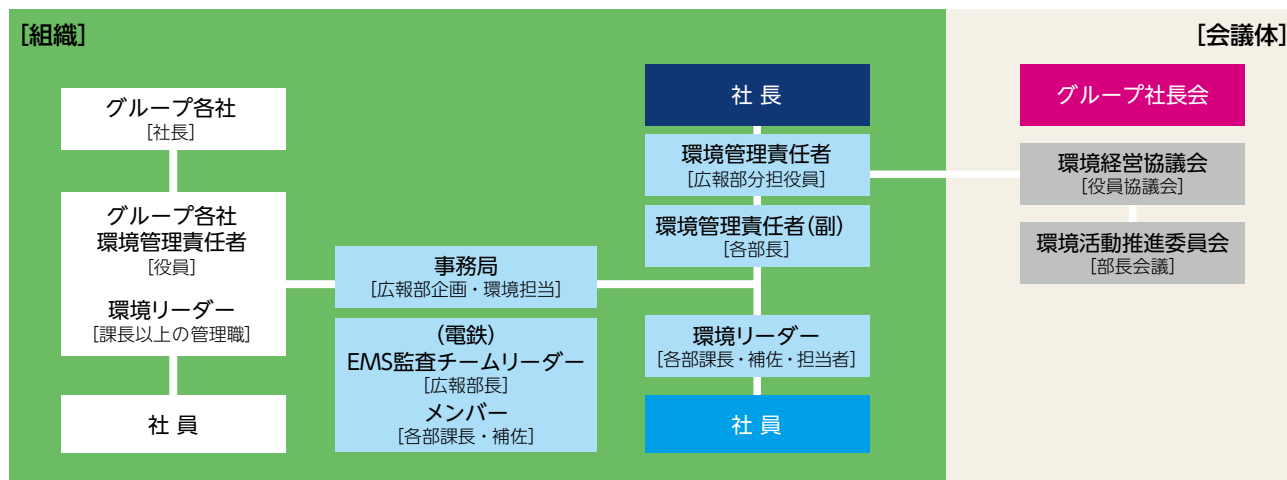
独自の環境マネジメントシステム(EMS)の構築・推進や、内部監査、従業員への環境教育を実施することで社内における環境意識向上を図るとともに、中期環境目標の達成に向けて取り組みを推進しています。

推進体制

当社は鉄道現業を含めたすべての職場において、ISO14001を参考に独自のEMSを構築・推進し、環境経営協議会において経営層へ報告・承認を受けています。また、グループ社長会を通じて各社に環境マネジメントを徹底しています。

グループ会社では、ISO14001を3社、グリーン経営認証を6社、エコアクション21を1社で取得し、その他の各社はISO14001またはエコアクション21を参考にしたEMSに取り組んでいます。

▶京王グループEMS推進体制



▶京王グループ各社の第三者認証取得状況

分類	会社名
ISO14001	認証取得(3社) ● 京王設備サービス ● 京王建設 ● 京王エージェンシー
グリーン経営認証	認証取得(6社) ● 京王電鉄バス ● 京王バス東 ● 京王バス中央 ● 京王バス南 ● 京王バス小金井 ● 京王運輸
エコアクション21	認証取得(1社) ● 東京特殊車体

監査・教育・コミュニケーション

▶EMS内部監査

EMSの有効性と環境活動の推進を図るため、毎年各部署管理職1人以上のEMS監査員を選出し、新任監査員はコンサルタントによる専門教育を受けた後、部署間相互による内部監査を実施しています。

▶環境教育

環境意識やEMS理解度の向上など必要性を明確にした上で、環境教育を実施しています。

■ 主な教育実績(2019年度)

名称	時期	対象	人数
京王グリーンキャンペーン	5月	グループ社員、一般	862名
EMS監査員養成研修	11月	新任監査員	6名
環境eラーニング	1月	京王電鉄社員	1,335名

▶CSR・環境コミュニケーション

京王グループの活動に関する情報は、以下の媒体で公表しています。



京王こども百科



京王ニュース



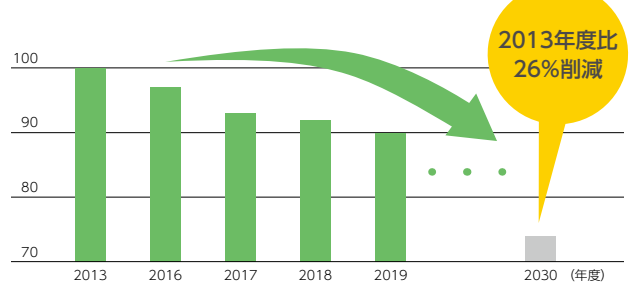
京王ホームページ

中期環境目標(P.79)の達成に向けて

▶鉄道事業部門

2030年度における運転原単位(1車両が1km進む際に使用する電力量)を2013年度比で26%削減することを目指します。2019年度は2013年度比で約10%の削減となりました。

■ 電車の運転用電力削減推移 (2013年度の運転原単位を100とした場合)

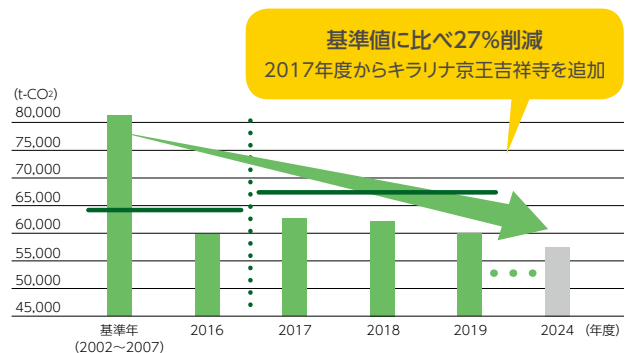


※車両の走行に関する性能(理論値)に限定して原単位を算出しています。

▶開発事業部門

2019年度のCO₂排出量は58,930t-CO₂となり、排出基準量の約27%の削減となりました。当社では引き続き東京都のCO₂排出量削減義務の達成を目指します。

■ 大規模ビル9物件のCO₂排出量削減実績と目標 (東京都環境確保条例の削減義務 第2計画期間)



※京王プラザホテル(新宿)、京王プラザホテル八王子、京王プラザホテル多摩、京王品川ビル、京王八王子明神町ビル、京王百貨店新宿ビル、京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター、京王八王子ショッピングセンター、2017年度からキラリナ京王吉祥寺を追加

※「基準値」とは、2002~2007年度のうち任意の連続した3カ年におけるCO₂排出量の平均値をいいます。

※第三計画期間(2020~2024年度)から京王八王子明神町ビルを除外